うるまYA!今回のおすすめメニュー

〈「やばい!やばいのよ!!」〉

NO IMAGE

『推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい!」しかでてこない 自分の言葉でつくるオタク文章術』 三宅香帆 || [著]

出版者:ディスカヴァー・トゥエンティワン

所蔵館:中央館 請求記号:816ミ

ちょっとあじみ

「なんかもう自分の推しが輝いてるのようイブとかステージの上でキラキラしてるのひかりをはなってるのていうかもうひかりそのものなのキラめいちゃってるのよっ…。ほんと、今この時よ永遠なれっ、て思う。自分にとっては今の距離のまま推していけるのもじゅうぶん幸せだけど…。やっぱりもっともっと売れていってほしいし、もっとたくさんの人に知ってほしい。みんなに推しの魅力を伝えたいけど、うまく伝えられないっていうか、自分の語彙力じゃ不十分、てか推しの魅力に語彙力うばわれちゃってる言語を超越しちゃってるのやばいのよ!」

たしかに、アイドルにかぎらず、俳優、スポーツ選手、漫画やアニメのキャラクター、小説、映画でも、自分のすきなものをみんなに知ってもらったり、語り合ったりしたいわよね。そんなあなたに、この本はいかがかしら。著者によれば、大切なのは語彙力よりも、他人の影響から離れた「自分だけの言葉」をつくること。そのためのちょっとしたコツをおしえてくれるわよ。